



新しい一歩へ

草加光陽育成会 会長 森田 とし子

草加光陽育成会創立50周年記念式典を令和4年9月11日(日)草加アコスホールにて行いました。
新型コロナウイルス感染に不安がある中、ご臨席頂きました皆様に心より感謝申し上げます。

昨年に草加光陽育成会は、創立50周年を迎えましたが、新型コロナウイルス感染予防の為、延期をいたしまして今年度に式典を開催する運びとなりました。障がいのある我が子の将来を考え「親の会」を立ち上げてから50年という長い道のりの中、障がい児者の福祉の向上を進めてくださった諸先輩のご苦勞に感謝申し上げます。

おかげさまで、障がい者への理解も進み、障がい者サービスも充実してきております。これからも引き続きご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

障がいのある人が暮らしやすい社会は、高齢者をはじめ、誰もが暮らしやすい社会につながっていくと思います。私たちは障がいのある子の親としての経験を通して、障がいのある人が社会の中でお互いを認め合い助け合える人たちに囲まれ、障がいがあることを苦にせず暮らしていくことができる社会、また、障がいのある子どもが生まれても、不安を感じずこころ豊かに子育てのできる社会を目指して進んでいきたいと思います。

草加光陽育成会は50周年を迎え新しい一歩が始まります。皆様のご指導とお力添えをよろしくお願い申し上げます。



2022年9月11日(日):アコスホールにて
御来賓73名・会員58名



埼玉県知事大野様よりお祝いメッセージや、
たくさんのお花が届きました。

50th Anniversary

オープニング演奏 草加保育魂



主催者挨拶 森田会長



開式の辞 小川副会長

祝 草加光陽育成会 創立50周年記念式典

来賓祝辞 浅井市長



草加市議会
議長 井手様

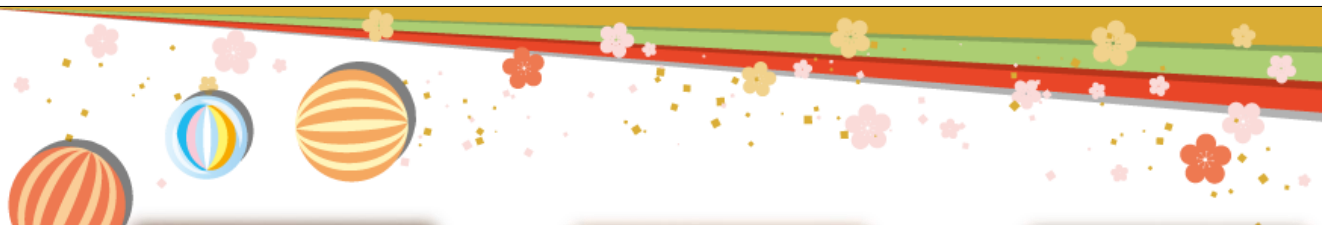


草加市教育委員会
教育長 山本様



衆議院議員
黄川田様





草加市社会福祉協議会
会長 席溪様



東武新聞社
主筆 井出様



元草加光陽育成会会員
須永様



★ ご尽力頂きました皆様へ感謝状贈呈 ★

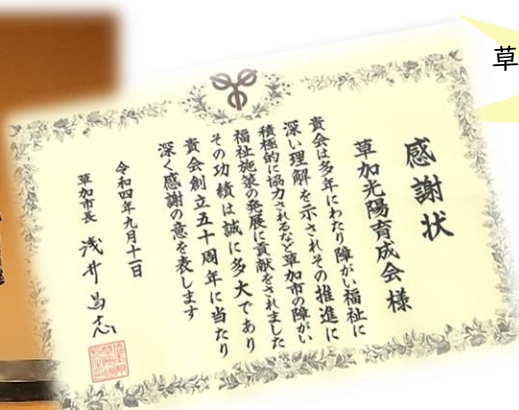


50年のあゆみ映像上映



閉式の辞
田村副会長





草加市から

障がい福祉施策の発展の貢献
に対し、感謝状を頂きました。



ご協力頂きました実行委員や役員の皆様に感謝・感謝です!!



50周年を迎え

社会福祉法人 光陽会

理事長 大橋 愛子

師走の候 草加光陽育成会の皆様には、日頃より当法人へのご理解とご協力を頂き心より感謝申し上げます。

また、今年9月11日(日曜日)アコスホールで開催されました草加光陽育成会創立50周年記念式典のご成功おめでとうございます。次第最後の50年のあゆみ上映では、皆様、感激・感動して閉式となりました。閉式後、改めて、50年の活動に対して、草加市長より感謝状の贈呈が有りましたこと、重ねてお祝い申し上げます。

今日、社会福祉法人光陽会が有るのも、草加光陽育成会50年の活動の中で社会福祉法人の取得が出来たからです。

当時、草加市手をつなぐ親の会(能城弘行会長)は、事業部として運営していた、施設運営を継続するために、法人格の取得が絶対必要でした。

草加市手をつなぐ親の会としては、最大の転換期だったと思います。法人格取得挑戦で、奔走した頃を思い出しました。

埼玉県及び草加市への相談・書類作成・埼玉県からの資格調査(財産・環境等)手続きに約一年かかり、親の会の活動をする団体(草加光陽育成会)と障がい者への日常の支援をする団体(社会福祉法人光陽会)の別々の団体になりましたが、第二種社会福祉事業を目的とする社会福祉法人光陽会として、認可されました。認可後、社会福祉法人光陽会初代理事長に能城弘行が就任致しました。

最後に当法人役員・職員が今年度の埼玉県社会福祉大会会長表彰を受賞致しましたので報告させて頂きます。

【社会福祉団体関係役員区分】

三浦 阿津子 監事

【社会福祉事業施設職員区分】

水谷 美和 れんげ草施設長

川田 浩史 青空の家副施設長



編集後記：今号は50周年記念式典の様子をご紹介させて頂きました。感染症拡大防止対策を万全に開催し、御来賓の方々からは「とても素晴らしい式典だった」などのお言葉を頂戴致しました。ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。 玉木・川井